

## JGN II イベント利用報告書

イベント番号(イベント-192)

提出日 平成 19 年 1 月 5 日

### (1) イベント名

シンポジウム「故郷・伊予の地域情報化の行先」

### (2) イベント概要

#### 【目的】

愛媛県における地域情報化の進展を図るには、より一層の地域住民の理解と連携が必要不可欠であると考え、地域情報化及び地域活性化に興味をもつ地域住民を対象として「故郷・伊予の地域情報化の行先」と題するシンポジウムを、CTC アカデミックユーザアソシエーションの共催を受け開催した。

#### 【内容】

12:45-13:00 受付

13:00-13:15 主催者挨拶

伊予の情報化を考える会会長

愛媛大学大学院助教授

都築 伸二

13:15-14:15 基調講演「故郷の未来に何を描くか～IT 戦略の展開を振り返りて～」

麗澤大学教授、CAUA 会長

林 英輔

我が国の地域ネットワーク研究の第一人者である林英輔先生に、基調講演をして頂いた。豊富な事例を通して地域情報化の現状と課題についてご説明頂くとともに、地方の時代における地域情報化成功の為の方程式を披露して頂いた。

14:15-14:30 休憩

14:30-17:15 パネルディスカッション「地域情報化を通して、明日の愛媛を考える」  
コーディネータ 安東 孝二（東京大学情報基盤センター助手）

【第1部】故郷・伊予の情報化の今

（発表者）

井上 博民（愛媛県情報政策課 課長補佐）  
中島 郁（松山市地域経済課）  
岡本 佳美（松山市児童福祉課）中島保育園から中継  
大塚 幸子（松山市保健センタ）BB 松山にて中継  
菊池 豊（高知工科大学助教授）

【第2部】21世紀の坂の上の雲を目指して

（パネリスト）

井上 博民（愛媛県情報政策課 課長補佐）  
中矢 博司（松山市坂の上の雲まちづくり課）  
竹村 奉文（松山市教育委員会地域学習振興課 課長）  
都築 伸二（愛媛大学大学院助教授）  
菊池 豊（高知工科大学助教授）

行政側から地域情報化のビジョンや施策について説明して頂き、他県の状況として高知県の事例を報告して頂いた。愛媛の地域情報化の行先はどうなるのか、今後の方策について本音で語りあった。

17:30 意見交換会（別会場にて）

19:30 終了

【場所】

愛媛大学総合情報メディアセンター

【参加者】100名（意見交換会：40人）

【JGN 利用方法】

愛媛大学をメイン会場にして、サテライト会場の麗澤大学とを JGN で結んで遠隔参加していただいた。接続は L2 ユニキャスト。

(3) イベントのスケジュール

(特に、回線の試験期間と本番利用期間を明記してください。)

回線試験期間：平成18年11月24日（金）～12月15日（金）

本番利用期間：平成18年12月15日（金）13:00～17:15

(4) 申請者(イベントの責任者)

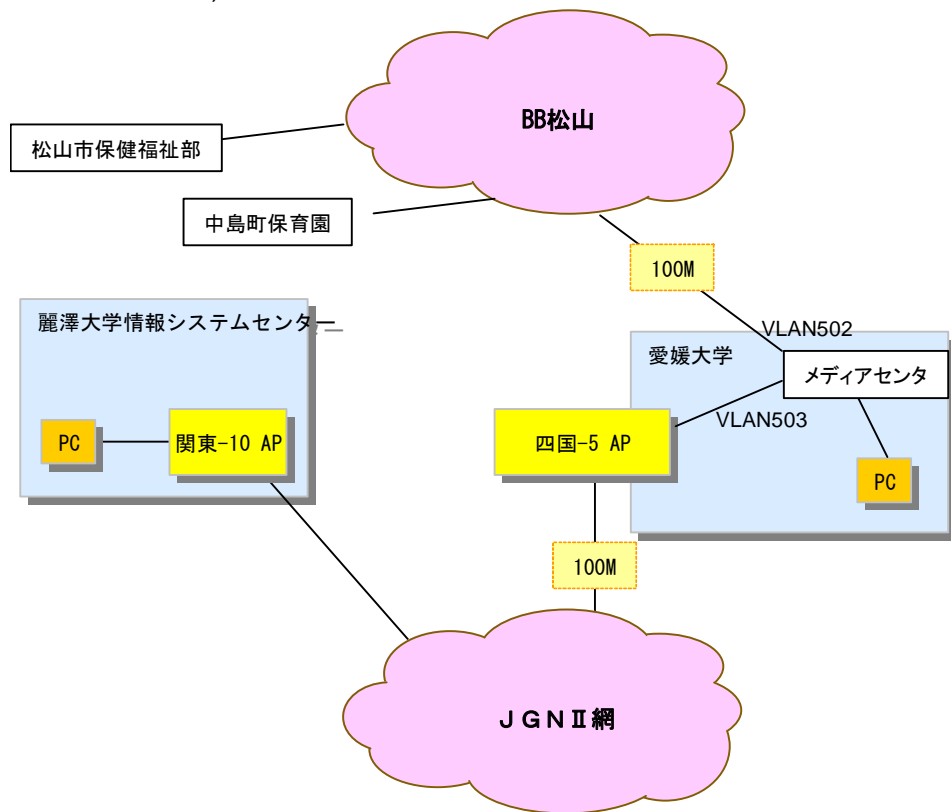
所属機関：愛媛大学

(5) イベントの利用にかかる連絡窓口

(4)と同じ

(6)トポロジ(NW 及び機器構成詳細)

ア. 接続概念図



会場の様子



パネルディスカッション



遠隔パネル

以上